

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
1	記憶の心理学	人間の記憶はどのような働きをしているのでしょうか。簡単な心理学実験を交えながら、記憶過程についての心理学的知見を紹介します。	学長 東福寺一郎	
2	男女共存社会のすすめ	「共存社会」とは相手の存在を否定することなく、互いにそれぞれが望む生き方を受けとめ、その実現に向けて支えあう、少なくとも邪魔をしない社会であると考えます。 男女共同参画もその根底において「共存」の感覚が必要です。	学長 東福寺一郎	
3	心理学ミニ実験	心理学というとカウンセリングなどを真っ先に思い浮かべる方が多いですが、実際には様々な実験が行われています。この講座では、簡単な実験を経験することを通じて、心理学をより身近に感じていただくことをねらいとしています。実験テーマは条件等を勘案して決めます。	学長 東福寺一郎	高校生 向け
4	地方分権改革と地方自治	地域住民にとっても重要な「地方自治」のあり方を、近年実施されてきた地方分権改革の動向と絡めて考えます。	法経科 教授 立石芳夫	
5	生活保障のための政治行政システム	本来、政治や行政は、国民の社会生活を支えるためにありますが、近年、その不十分さが指摘されています。 「生活保障」という言葉をもとに、国民生活を支えるための政治行政のビジョンについて考えます。	法経科 教授 立石芳夫	
6	政治とは何か、行政とは何か	「政治」や「行政」とは何か、まずは政治学・行政学の立場から基本的なお話をし、そのうえで、日本など各国が抱えている主な課題をとりあげ、将来社会について考えます。	法経科 教授 立石芳夫	高校生 向け
7	外国人との共生について	入管法など外国人の法的地位に関する法制度を解説し、外国人の生活実態調査から見てくることを通じて、外国人との共生の在り方を考えます。	法経科 教授 楠本孝	
8	裁判員制度について	裁判員制度の概要を解説し、その問題点を検証します。 より良い制度にするために、どんな改善点があるかを一緒に考えます。	法経科 教授 楠本孝	高校生も 対応可
9	少年非行について	巷間言われる少年非行の増加、凶悪化、低年齢化は本当か？犯罪統計を基に検証します。 また、少年法適用年齢を18歳未満に引き下げることの是非についても一緒に考えます。	法経科 教授 楠本孝	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
10	契約に関する基本ルール	民法には、日常生活に密接に関連する規定が数多く規定されています。なかでも、契約に関連してくる基本ルールについて、具体例を用いて講義します。	法経科 講師 川上生馬	
11	家族に関する基本ルール	民法には、婚姻・離婚や相続に関するルールが定められています。各制度の基本ルールを紹介するとともに、判例を用いて、より具体的な場面における民法の機能について講義します。	法経科 講師 川上生馬	
12	職場における基本的ルール	働きだした若者が直面する職場でのトラブルをいくつか紹介し、働くルールを定める労働法の観点から、どのように問題解決を図るべきか、講義します。	法経科 准教授 川崎航史郎	高校生も対応可
13	貧困の増加と生活保護の役目	「生活保護受給者が増えて危機的状況である」、さらには、「不正に利用している者がたくさんいる」、という話をよく聞きます。果たして本当でしょうか？生活保護の仕組みを法律の条文を参考にしながら、貧困者が増大する中での生活保護制度の意義と役割について考えてみましょう。	法経科 准教授 川崎航史郎	
14	人間らしい働きがいのある労働と生活には、何が必要か。	人が健康で文化的に生きていくためには、働く際の労働内容と、働けない時の社会保障（学生への奨学金政策も含む）が必要です。ところが、日本では、両方がうまく機能しなくなってきました。日本のこれまでの労働政策と社会保障政策を振り返り問題点を明らかにし、将来を展望し、どのような働き方と社会保障が望まれるか、考えてみましょう。	法経科 准教授 川崎航史郎	
15	ニュースでよく聞く「行政代執行」って何？	ニュースでよく取り上げられる「ゴミ屋敷」や、壊れそうで危険な「空き家」などに関連して、「行政代執行」という言葉を耳にします。これは、行政上の強制執行制度の一つとして、行政代執行法に定めがあります。この制度はどのような場面で、どのように使われているのでしょうか。それは、行政の実効性確保の手段として有効でしょうか。行政上の強制執行制度の現状等を考えます。	法経科 教授 藤枝律子	※平成30年 9月30日 まで
16	六法を引いてみよう	現代社会において、ある程度の法的知識を身につけておくことは非常に大切なことです。とはいっても、六法をめくってみると、文字ばかりで、なんだか難しそうな文章が並んでいるし、読む気にもならないかも知れません。本講座では、六法を実際に引いてみて、六法の使い方を学んでいただこうと思います。何か面白い発見ができるかもしれません。	法経科 教授 藤枝律子	※平成30年 9月30日 まで

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
17	国家賠償法とその判例	国家賠償法は、国や地方自治体の損害賠償責任に関するルールを定めています。国家賠償法の紹介をしながら、判例を取り上げ、国賠のもつ社会的な役割を考えます。	法経科 教授 藤枝律子	※平成30年 9月30日 まで
18	マーケティングを通じて自分の価値創造を高めよう	現代においてモノを売る時代からコトを売る時代へと変化しています。マーケティングを通じて自分の生活シーンをどう描いていくか考えていきましょう。	法経科 講師 鷺尾和紀	
19	10代から学ぶパーソナルファイナンスーライフプランを考えようー	将来自分がどうなりたいたいのか。生活していくにはさまざまな費用がかかってきます。自分の将来設計を考えながらお金にまつわる話をしていきたいと思っています。	法経科 講師 鷺尾和紀	高校生向け
20	リレーションシップ・マーケティング	近年、サービス業が増加していく中、サービス内容・品質とお店と顧客との信頼関係が求められています。長い間お付き合いするためにはどういった距離感で接していくかサービス業独特の説明を致します。	法経科 講師 鷺尾和紀	
21	TPP と今後の貿易協定の行方	米国の離脱で発効できなくなった TPP ですが、なぜ交渉をリードしていた米国は離脱したのか。そもそも TPP とは如何なる内容だったのかを学びながら、今後の日本の貿易協定の行方についても考えてみたいと思っています。	法経科 教授 石原洋介	
22	東アジア共同体を考える	東アジアでは、EU のような地域共同体をつくる構想について検討を重ねています。その内容と議論をリードする ASEAN の役割を紹介しながら、日本とアジアの将来を考えてみたいと思います。	法経科 教授 石原洋介	
23	フェアトレードの挑戦	長年の先進国や国際機関からの援助にもかかわらず、世界にはまだ多くの貧しい人々が存在します。近年注目を集める、公正な取引を通じて貧困問題を解決する手法、フェアトレードについてお話します。	法経科 教授 石原洋介	高校生向け
24	「働き方・働かされ方」について考える	過労死、ワーキングプアをはじめとし、働くことに関して暗い話が多くあります。今日の働き方・働かせ方の状況はどのようになっており、その原因はどこにあるのかを考えていきます。	法経科 准教授 杉山 直	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
25	人間らしく働くこととは	1999年、ILOはディーセント・ワーク(人間らしく働く)を活動目標にしました。 「人間らしく働く」とは、どのようなことなのか、どのように現状を変えていったらよいのかを考えていきます。	法経科 准教授 杉山 直	
26	日本の社会的統合の在り方	どのような社会であれ、その社会が安定するには一定の形で社会全体が統合されている必要があります。日本はどのような形でそれを行ってきたか、そしてどのように変化しているのかをお話しします。	法経科 准教授 田添篤史	
27	経済学とは何か	経済学にはいくつかの学派が存在します。それぞれがどのような特徴をもっているのかを、経済学の歴史を振り返りながら解説します。	法経科 准教授 田添篤史	
28	税とは何か	税金は、われわれの日常生活に非常に密接な関わりがあります。本講義では、なぜ課税されるのか、など、税金に関する根本的な考え方について分かりやすく解説します。	法経科 准教授 大畑智史	
29	マイナンバー制度の今後の課題	日本で、マイナンバー制度の活用が本格化してきています。本講義では、マイナンバー制度の今後の課題について、マイナンバー制度の概要、その民間活用、などの視点を込めて分かりやすく解説します。	法経科 准教授 大畑智史	
30	消費税の軽減税率を理解する	日本では、消費税軽減税率に近い将来に導入される予定です。本講義では、この仕組みの各種性質をわかりやすく解説します。	法経科 准教授 大畑智史	
31	音楽を通してみるドイツ語の詩	ゲーテの詩をもとシューベルトが作曲した歌曲『魔王』は非常に有名で、音楽の授業で聴いたことがあるかもしれません。しかしこの他にも様々な『魔王』が存在します。この詩と歌曲の成立についての解説と歌曲の鑑賞を通してドイツ語と音楽の響きとリズムを味わいたいと思います。	法経科 准教授 今本幸平	
32	歌曲『ローレライ』成立の背景	日本語唱歌としても知られるドイツ歌曲『ローレライ』は、19世紀にドイツで沸き起こった合唱ブームの中から生まれました。ドイツにおける合唱運動とはどのようなものか、また耳に馴染みのある旋律ほどには知られていない作曲者ジルヒャーや詩人ハイネの紹介と合わせて、この曲の成立の背景についてお話しします。	法経科 准教授 今本幸平	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
33	イギリスの文学や 絵画にみる死生観	「平家物語」などの日本の古典文学に多い、生のはかなさや死への想いは、日本固有のものではありません。イギリスの詩や演劇、絵画の中に死生観をたどり、国や時代を超えた共通の人間の感性に触れます。	法経科 教授 村井美代子	
34	「赤毛のアン」を 読み直す	1908年の出版以来、世界中で親しまれている「赤毛のアン」。出版直後から次々に続編が書かれ、仕事を持ち、結婚し、母になるアンの姿が描かれます。 女性が才能を開花させ、仕事と家庭を両立させていくことのむずかしさを、主人公アンの姿と作家モンゴメリの素顔を通して考えてみましょう。	法経科 教授 村井美代子	
35	あらすじで読み直 すイギリス小説	「フランケンシュタイン」や「透明人間」、「タイムマシン」、「ガリバー旅行記」など、タイトルが半ば固有名詞化しているイギリス小説は少なくありません。 本来のストーリーをたどると、聞き慣れたタイトルから描くイメージとは異なる小説世界が見えてくるかもしれません。	法経科 教授 村井美代子	高校生 も対応可
36	ビタミンとミネラルの話	食品中には、いろいろなビタミンやミネラル(無機質)が含まれています。食生活を豊かにするためには、それらの栄養素の働きを知ることが大切です。13種のビタミンとミネラルについて、体内での働きや多く含まれる食品についてわかりやすく解説します。	生活科学科 教授 橋本博行	
37	いろいろな食中毒 と予防方法	良く知られた食中毒として、サルモネラなどの食中毒菌やノロウイルスが原因のものがあります。一方、ジャガイモの芽など動植物に含まれる自然毒が原因の食中毒もあります。安全な食生活を送るために、具体的な食中毒の事例と予防方法について説明します。	生活科学科 教授 橋本博行	
38	魚を食べよう！ (ω -3 脂肪酸の話 し)	一般に ω -3脂肪酸と言われているEPA, DHA, α -リノレン酸。生活習慣病予防の予防と治療の観点からこれらの脂肪酸が注目を集めています。 意外と知られていない ω -3脂肪酸の害を含めて、上手なつきあい方を解説します。	生活科学科 教授 山田徳広	
39	糖尿病との付き合い方	糖尿病は怖い病気であると言われています。それではなぜ、血糖値が上がると恐ろしいのでしょうか？筋肉運動がインスリンの代用をする事も意外と知られていません。糖尿病は上手に付き合いえば、長生き出来るのです。 糖尿病の病態を説明すると共に、食事と運動を組み合わせた糖尿病との付き合い方を提案します。	生活科学科 教授 山田徳広	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
40	メタボリックシンドロームの現状と食生活による予防	メタボリックシンドロームはなぜいけないのか？ 体の中で行われる代謝の仕組みから考え、食生活による予防を目指します。 ワークショップを取り入れ、自分自身で実行可能な行動目標を立てていきます。	生活科学科 准教授 阿部稚里	
41	食事をバランスよく食べよう！	バランスよく食べるためにはどうしたらいいのか？ 食事バランスガイドを使って、自分の食事内容を見直し、バランスのよい食事を目指します。 料理カードを使い、自分自身でバランスのよい献立を組み立てていきます。	生活科学科 准教授 阿部稚里	
42	栄養士・管理栄養士とは？	栄養士・管理栄養士の仕事内容、栄養士・管理栄養士の活動の歴史など、栄養士や管理栄養士が身近に感じられるようなお話です。 栄養士を目指す学生に、本学食物栄養学専攻の講義内容や在学生の様子なども合わせて紹介します。	生活科学科 准教授 阿部稚里	高校生 向け
43	メタボ健診受診のすすめと津市の健康課題	平成 20 年から始まった特定健診、いわゆる「メタボ健診」。津市では毎年約 19,000 名近くの方が受診されていますが、どの検査項目が良好で、どの検査値が要注意なのか、実際のデータ解析から分かった津市の特徴などをお示しし、健康課題について考えます。	生活科学科 准教授 駒田亜衣	
44	海外での栄養士活動	途上国で青年海外協力隊の栄養士として過ごした 2 年間の活動を報告します。 ドミニカ共和国と日本の違い、栄養士として活動する中で工夫した点、その他、国の様子や現地の人との生活、食習慣などについてご紹介します。	生活科学科 准教授 駒田亜衣	
45	三重県の食状況について	三重県民の食事の状況はどう変わってきたのでしょうか？これまでに実施されてきた県民健康・栄養調査の詳細な解析結果について、全国と比較しながらご紹介します。不足している食品は何か、摂り過ぎに気を付けるべき栄養素は何かなど、問題点や課題について一緒に考えたいと思います。	生活科学科 准教授 駒田亜衣	
46	健康づくりのための家庭料理を学ぼう	近年、生活習慣病は増加の一途をたどり、食による健康保持・疾病予防の必要性が高まっています。 地産地消の料理レシピを用いた調理実習などを通して健康づくりのための食品選択のポイントをご紹介します。	生活科学科 助教 飯田津喜美	高校生も 対応可
47	食物からの DNA 抽出実験	身近な食材（鶏レバー）から DNA を抽出して白い糸状の沈殿を観察してみましよう。（所要時間によってはパワーポイントスライドなどを併用し実験操作を短縮することも可能です。）	生活科学科 助教 飯田津喜美	高校生 向け

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
48	骨の健康を守るために	骨量は年齢とともに減少し、骨折しやすい状態になります。特に女性はホルモンの変化により骨量の減少が顕著です。骨の健康を維持するための食習慣、生活習慣についてお話しします。	生活科学科 助教 杉野香江	
49	自分に必要な栄養量を考える	人はそれぞれ必要なエネルギーや栄養素の摂取量が異なります。理想的な体重や、厚生労働省による日本人の食事摂取基準を確認しながら、自分に必要な栄養と食事、さらに健康づくりについて一緒に考えます。	生活科学科 助教 杉野香江	高校生 向け
50	ロコモを調べてロコモ予防	ロコモティブシンドローム（略称：ロコモ）とは運動器の障害により、移動機能の低下をきたした状態をいいます。ロコモ度テストで年代相応の移動機能を維持できているか確認し、ロコモ予防のための生活習慣について考えます。※体験型の講座のため、会場の広さや参加人数によって実施できない場合があります。	生活科学科 助教 杉野香江	
51	健康のための運動と食事	健康に生活するため、運動と食事は重要です。運動と食事が、脳、筋、脂肪、骨、その他臓器に及ぼす影響について説明し、身体を強くするために取り組んで頂きたい活動について紹介します。	生活科学科 助教 相川悠貴	高校生も 対応可
52	競技力向上のための栄養	スポーツの競技力を向上させるために、栄養は重要です。競技や目指す身体によって、理想の食事や栄養補給方法は異なります。「バランスの良い食事をしましょう。」に留まらないお話をしていきます。	生活科学科 助教 相川悠貴	高校生も 対応可
53	地域の医療や福祉のことを考える	アイスブレイク、ゲームなど社会福祉援助技術のグループワークという技術を用いて、地域の医療や福祉のことを考えるきっかけを提供します。	生活科学科 教授 長友薫輝	
54	働く前に知っておきたい社会保障のこと	アルバイトなど「働く」ということを通して社会に出る、その前に知っておきたい社会保障のことを考えてみませんか？ この社会で生活する上で知っておいて損はないことばかりです。	生活科学科 教授 長友薫輝	高校生も 対応可
55	障がい者って誰のこと？	普段何気なく使う「障がい者」とは、一体誰のことを指すのでしょうか。 視力が悪く、コンタクトを使っている人は障がい者だろうか？「障がい者」とは？ということを確認していく作業を通して、「障がい」とは何なのか、自分が暮らす社会に存在する、障がいのある人を支える仕組みについて考えます。	生活科学科 准教授 北村香織	高校生も 対応可

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
56	社会福祉のしくみ	<p>社会福祉は、一般的に「思いやり」や「やさしさ」という言葉で語られがちですが、社会福祉とは、「健康で文化的な最低限度の生活」を守るための、具体的な制度やサービスとして存在しています。</p> <p>社会福祉のサービスや制度について、歴史をひもとき、実際の制度を紹介しながら考えます。</p>	生活科学科 准教授 北村香織	高校生も 対応可
57	病院で「もうすぐ、退院です」と言われて慌てないために…	<p>高齢化による医療費増加に伴って、入院期間は短縮される一方です。しかし、そのことは本人・家族が入院して初めて直面する課題となっています。スムーズな退院を実現するために、何をすべきか、事前に知っておきませんか？</p>	生活科学科 准教授 武田誠一	
58	ソーシャルワーカーという仕事	<p>ソーシャルワーカー（社会福祉士、精神保健福祉士）とは、どのような仕事なのか？活躍するフィールドを示しながら、その役割を詳しく説明していきます。</p>	生活科学科 准教授 武田誠一	高校生 向け
59	地域で高齢者の生活を支えるために、私たちができること	<p>国は「自助・互助・共助・公助」による地域包括ケアシステムの整備を進めています。特に近隣住民による「互助」が強く求められています。そこで、私達の地域で何が可能か考えてみませんか？</p>	生活科学科 准教授 武田誠一	
60	人を援助する「私」を知る	<p>地域で福祉ボランティアを始める際に理解しておくべき、対人援助場面でのコミュニケーションのあり方、心構えなど学びます。</p> <p>そして、他者を支援する「私」を知ることの重要性を考えていきます。</p>	生活科学科 准教授 武田誠一	
61	生物多様性を考える	<p>生物多様性の破壊は、地球温暖化問題と並んで、人類にとっての最重要課題となっています。震災と原発事故以降注目されることが少なくなったようですが、問題の重要さや深刻さが解消されたわけではありません。</p> <p>「生物多様性とは何か」「なぜ保全が必要なのか」「何が求められているのか」といったテーマについて解説します。</p>	生活科学科 教授 南 有哲	高校生も 対応可
62	外来生物問題の環境倫理	<p>生物多様性を脅かす要因の一つとして外来生物問題が注目され、関連する法制度の整備や駆除の取り組みも進んできました。またこの問題は、自然と人間の関係にかかわる多様な論点を提示してくれます。外来生物問題について「環境倫理学」の観点から考えていきます。</p>	生活科学科 教授 南 有哲	高校生も 対応可

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
63	住民参加とコミュニティ	全国各地で住民参加のまちづくりが取り組まれており、少子高齢化や人口減少化の時代に、その必要性が問われています。木造密集市街地の住環境整備と公営住宅の建替え事業を事例に、コミュニティの形成などに向けた、住民主体のまちづくりの大切さについて考えていきます。	生活科学科 准教授 小野寺一成	高校生も 対応可
64	都市計画とまちづくり ～持続可能なコンパクトシティに向けて～	まちづくりという言葉はよく耳にしますが、その基本となる都市計画についてはあまり知られていません。日本における都市計画とまちづくりの変遷を解説しながら、都市づくりやまちづくりに必要な都市計画法・制度等についてやさしく紹介します。 また、人口減少化時代における持続可能なコンパクトシティに向けた取り組みを考えていきます。	生活科学科 准教授 小野寺一成	
65	まちづくりと景観計画	全国各地で都市景観の乱れが進行している中、環境問題や生活の豊かさへの関心の高まりとあわせて、都市景観づくりに対する市民の意識が高まっています。ここでは、魅力あるまちづくりの一環としての景観計画について紹介します。	生活科学科 准教授 小野寺一成	
66	共に住まう集合住宅	家族や近隣との関係が希薄になり、子育てや介護の不安などから共に住まうことの価値が見直されています。このような集合住宅の特徴について紹介します。	生活科学科 教授 木下誠一	
67	高齢者の住まい	高齢者の方が心身の状況に応じた住まいを確保し、生活支援や介護サービスなどを利用しながら安全で快適に暮らせる住まいについて考えます。	生活科学科 教授 木下誠一	
68	個人情報流出事件はなぜ起きる	毎年、複数の大規模な個人情報流出事件が発生しています。事件が発生した原因を解説します。	生活科学科 准教授 笠浩一朗	
69	プログラミング教育で何がかわるのか?	プログラミング教育の必修化により、プログラミングへの関心が高まっています。 プログラミング教育とは、どのようなもので、どのような能力が身に着くのか解説します。	生活科学科 准教授 笠浩一朗	高校生も 対応可
70	統計的な分析を日常で活用しよう	最近、大規模なデータ（ビッグデータ）を統計的に解析する仕組みが確立されています。言語データを中心に、大規模データを分析する仕組みを紹介します。	生活科学科 准教授 笠浩一朗	

No	テ ー マ	概 要	講 師	備 考
71	援助のキホン－専門職の援助観を考える－	この講座は、対人援助の現場で働く方向けに、人を支援する専門職の援助観を考えていくものです。 施設、事業所内での職員研修などを想定しています。	生活科学科 准教授 武田誠一	